

EU Indicators

欧州経済指標コメント：11月ユーロ圏PMI（速報）

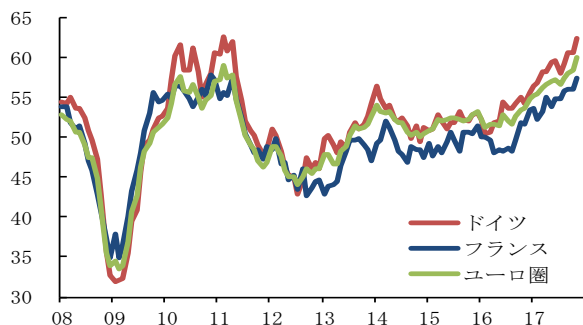
発表日：2017年11月24日（金）

～青天井～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

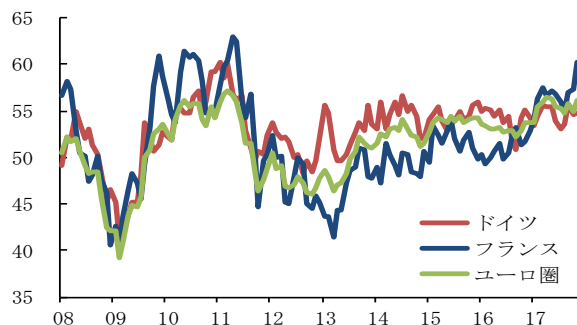
- 23日に発表された11月のユーロ圏のPMI総合指数（速報値）は57.5と前月から1.4ポイント改善し、2011年4月以来の高水準を記録した。製造業が60.0（前月差+1.5ポイント）と1997年6月の統計開始以来で2番目に高い水準に加速したほか（最も高かったのは2000年4月の60.5）、サービス業も56.2（前月差+1.2ポイント）と今次サイクルで最も高かった今年4月の水準（56.4）に迫った。発表元のIHS Markitによれば、同指数の水準からは10-12月期のユーロ圏の実質GDP成長率が前期比+0.8%の成長に相当し、4-6月期の同+0.7%、7-9月期の同+0.6%を上回ることが示唆される。
- 国別/業種別には、ドイツでサービス業のモメンタムが僅かに加速したことに加え、製造業が2011年2月以来となる史上2番目の高水準を記録した。フランスでは製造業、サービス業がともに2011年春以来の水準に加速した。過去2ヶ月の総合指数はフランスがドイツを上回っている。ここから逆算して、ドイツとフランスを除くユーロ圏は、製造業が前月から改善が加速し、サービス業が鈍化した模様。
- 今月の計数改善を牽引した製造業の内訳をみると、指数を構成する生産、新規受注、雇用、中間財在庫、入荷遅延の5項目が押し並べて改善。こうした傾向はドイツ・フランスともに共通している。世界景気やユーロ域内景気の好調を背景に輸出の増勢が持続。内外受注が揃って上向いており、稼働率が上昇するなかで、企業の設備投資の増加が見込まれる。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所：IHS Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所：IHS Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

		2016				2017								
		4Q	1Q	2Q	3Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ユーロ圏	総合産出指数	53.8	55.6	56.6	56.0	56.4	56.8	56.8	56.3	55.7	55.7	56.7	56.0	57.5
	製造業購買担当者指数	54.0	55.6	57.0	57.4	56.2	56.7	57.0	57.4	56.6	57.4	58.1	58.5	60.0
	サービス業業況指数	53.5	55.1	56.0	55.3	56.0	56.4	56.3	55.4	55.4	54.7	55.8	55.0	56.2
ドイツ	総合産出指数	55.1	56.0	56.8	56.1	57.1	56.7	57.4	56.4	54.7	55.8	57.7	56.6	57.6
	製造業購買担当者指数	55.0	57.2	59.1	59.3	58.3	58.2	59.5	59.6	58.1	59.3	60.6	60.6	62.5
	サービス業業況指数	54.5	54.5	54.9	54.1	55.6	55.4	55.4	54.0	53.1	53.5	55.6	54.7	54.9
フランス	総合産出指数	52.0	55.6	56.7	56.0	56.8	56.6	56.9	56.6	55.6	55.2	57.1	57.4	60.1
	製造業購買担当者指数	52.3	53.0	54.6	55.6	53.3	55.1	53.8	54.8	54.9	55.8	56.1	56.1	57.5
	サービス業業況指数	52.0	56.0	56.9	56.0	57.5	56.7	57.2	56.9	56.0	54.9	57.0	57.3	60.2

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。